

-less

映画「レス」

何もない。

何かを探す必要もない。

けれども、彼女の旅は始まった。

としおかたかお監督作品 (カラススタンダード107分)
関西発のニュースタイルロードムービー?

purposeless ——— 目的もなく

bottomless ——— 測り知れなく

careless ——— 軽率で

dreamless ——— 夢などなく

endless ——— 果てしなく

painless ——— 痛みを避けて

hopeless ——— どうしようもなく

出演:河原輝美 田口トモロヲ 螢 雪次郎 吉行由実 南条好輝 高野陽子 宇都宮正樹 高城 剛 児玉恵子 他
脚本・監督:としおかたかお 音楽:上野耕路 撮影:長谷川智明 製作:高見雅計 スチール:村中修
製作・配給:ビジュアルアーツ 製作協力:(有)ムービーワークショップ (株)オリコム

2000-2001 VISUAL ARTS Presents A CINEMA -less

映倫116006

-less

Story

団塊世代ジュニアのレイナは「先読みできる未来」にうんざりしている女の子。頭脳明晰だが、何ら主体的な行動もせず、ただ笑顔だけが取り柄の無知な女を演じている。そんな彼女が、長く付き合っていた彼氏と別れることになる。別れの日、彼はレイナに自分たちの気持ちを言葉に表そうとしてできなかったノートを話す。次の日、レイナは、それなりに夢を実現した物わりのよい両親の家から旅立つ。とはいっても、家に帰らないというだけのもの。街をさすらうレイナが会会う人々は、どこか絶望に満ちた表情をしている。芝居を続けている友人の陽子は、ADの明夫との生活に疲れている。TVディレクターの矢野は、表現すべきテーマを失い刹那的に生きる30代の男。虚言の中にしか生きられない売春スナックのママ。そして、過去のすべてを捨ててホームレスになろうとする中年男、嶋田。一見、無意味に思われる彼らとの出会いは、やがてレイナに幾つかの言葉を生み出していく。

Cast

レイナ (河原輝美)

「何かが違うよ。
それが何かわからないけど」

心と体のバランスが崩れていると自覚している女の子。無口なのは、何も考えていないのではなく、考えても仕方がないときあらめているから…。



矢野 (田口トモロヲ)

「もう描くべきストーリーは
なくなってしまった」

まず自分を最低の男にして、絶望から逃れようとする男。そのくせ、次々と女の子をものにするTVの男。担当する番組は超最低な学園ドラマ…。



「エル」のママ (吉行由実)

「江口の君、普賢菩薩の化身
わかんなかったら勉強しな」

彼女が語る思い出の恋は、一服の清涼剤。聞き手にやすらぎを与えるが…たぶん嘘。



嶋田 (堂雪次朗)

「たぶん何者にも
なりたくなかったんだろうな…」

自らを犯罪者と名乗りながら、娘ほど年の離れた女の子と真剣に語り合う困ったオヤジ。言いたいことは山ほどあるが、言うべき内容を失っている。



主人公レイナのように何かを求めてさまよっている人は多いんじゃないだろうか。

それは年齢、性別を問わず…にだ。映画をつくるということは、わからないことをわかっていく永遠の旅に似ている。私自身は「映画をつくること」と奇跡的に出会えたけれど、本当は、それすら旅の始まりにすぎない。としおかたかおという作家は、「わからないことへの探求」を虚構にかえ、映画を旅していく。そんな困った信頼すべきオヤジ「としおかたかお」の「永遠」に乾杯!!

河瀬直美 (映画監督)



「君のお父さん、団塊の世代ってやつだろう」



「ゲームをしよう。お互いの可能性を否定していく」

監督のとしおかたかおは、映画・Vシネマなどの撮影をする正真正銘のオヤジ・カメラマン。脚本・監督では「ボディスリル」に続く劇場映画第二作がこの「-less」。あの高嶺剛吉と、ゴダール映画のジャン・ピエール・レオのように「知」と「痴」が同居する不思議な作家とのこと。「年齢・性別を問わず心が触れ合うような映画を撮りたかった」とは本人の弁。本当はこの映画のように、娘ほど若い女の子とボーダーレスな関係を持ちたいという都合のよい幻想が映画になったとは、巷の噂。

映画音楽が映像を修飾しない(できれば対立する)。曲をブツ切れて使いたいなどの監督からのオーダーに応えたのは上野耕路。映画の中でもどかしく分断されるジャズナンバーは、映画のラストになって初めて完成する。



「何かあったのか?」「何にもないのよ」

12/1 (土) より レイト・ロードショー (上映終了日はお問い合わせください)

PM9:00より 1回のみ (終映10:47)

★前売券1,200円 劇場窓口・チケットぴあにて発売中!!

当日: 一般1,700円 大学・高校生1,500円 小人・シニア (60才以上) 1,000円

地下鉄 動物園前⑤出口・フェスティバルゲート7F

動物園前 **シネフェスタ4**

TEL 06 (6647) 7188 <http://www.cinefesta.com>



●地下鉄動物園前線・清涼橋「動物園前駅」5番出口
●JR環状線「新今宮駅」天王寺駅出口よりすぐ